

2024年6月10日

学術集会レポート



第12回日本感染管理ネットワーク学会学術集会開催！

2024.5.31～6.1の2日間、つくば国際会議場において、日本医科大学付属病院の藤田昌久さんを大会長とし、第12回ICNJ学会学術集会が開催されました。

学会テーマを、「感染管理の和～英知と技能の融合～」とし、大会長講演、特別講演、記念講演、ブラッシュアップレクチャー、シンポジウム、エビデンスとプラクティスの両立、一般演題発表が行われました。また緊急企画として能登半島地震に関する災害対策について、現地で携わっている会員から報告が行われました。感染対策の基本となる手指衛生やサーベイランス、更に地域連携やタスクシフトなど、私達ICNが今後も継続して取り組むべき内容を幅広く学ぶことができたプログラムでした。

今回の学術集会では1200名を超える参加登録があり、762名の方々に会場に足をお運びいただきました。ご参加いただいた方々にとって、これからの感染管理業務の活力となり多くのヒントを得ることができた学会だったのではないのでしょうか。

6.10～6.30まで、一般演題以外のオンデマンド配信を行っています。聞き逃した演題や、もう一度聞きたい講演にアクセスいただき、さらに研鑽を深めていただければ幸いです。

(広報委員会)

